

業務評価シート

施設名/足立区文化芸術劇場（シアター1010）

【評価対象年度】令和5年度 【自己評価】令和6年3月31日 【評価委員会】令和7年1月20日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目				
1 管理状況	1-A 適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか(評価点×2)		評価点×2		
				指定管理者	担当課	評価委員会
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、など	10.0	9.0	20.2 (満点30点)
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	10.0	6.0	
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	10.0	6.0	
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】キャッシュレス端末の導入、ホームページでの「座席からの視点映像」の公開、SDGs意識の啓発としてペットボトルキャップを年間で約1万1千個回収するほか、各公演でSDGsポスターの掲示を行った。また、20周年に向けたマークとキーワードを作成し、記念イベント等で活用した。これらにより、次の5年に向けた入口づくりが出来たと考える。</p> <p>時短・時差・テレワーク等を組合せるほか、繁忙期には共同事業体各社からのサポートメンバーも入れ、安定した勤務体制を維持し、コロナ5類への移行もスムーズに対応した。今後も区の文化発信を担う施設の役割を、安定的に推進していく。</p> <p>複数の従業員が救命技能認定を受けること、他の公共施設や民間施設の運営法を体感する事によること等で、施設内での、人的トラブルへのノウハウがアップした。</p> <p>【改善すべき点・課題等】施設の評価をより高めるため、他施設の状況研究も推進し、今後の施設運営に生かしたい。</p>			
		区記入欄	<p>【特記事項】観劇の来場者に向け、サービスアップを続けている。ただし、加点提案にあったホームページからの座席映像や20周年のマークの作成等は本項目ではなく2-A-1で判断する。1-A-2加点提案の職員の勤務体制については、リモート勤務等が一般化した現在では加点は難しい。1-A-3の加点提案は通常業務の範囲内とする。</p>			
		評価入力委員欄	<p>【評価すべき点】キャッシュレス推進等を評価。コロナ禍からも順調に回復している。</p> <p>【改善すべき点】</p> <p>【その他注意点】コロナ禍からの戻りは劇場ならば当然と言えなくもない。経営効率化にも繋げてほしい。</p>			
		施設の安全性が確保されているか		評価点		
				指定管理者	担当課	評価委員会
		1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	5.0	4.0	15.8 (満点20点)
		2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	4.0	4.0	
		3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施 など	5.0	5.0	
		4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	5.0	3.0	
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】安全のための未然防止を前提に、不安箇所の洗い出しと交換および改修を行い、破損前に経年劣化対策を進めた。特に劣化しやすい電気系統安全チェック(契約外の業務)も実施。そのほか、経年劣化で起こりえる危機と災害を防止するため、先手先手の対策を実施した。大改修まで、施設の安全・安心な稼働の持続していく。</p> <p>各所のLED化により省エネ効果を推進した。特に電気料金高騰への対策も含め、LED化は大きな効果を上げている。</p> <p>仕様書外の特別清掃を行うほか、直射日光のあたるアトリエおよび講義室で、遮熱遮熱フィルム工事を行うことで、明るく快適な空間をお客様に提供し、より快適に過ごして頂ける施設環境づくりを進めた。</p> <p>【改善すべき点・課題等】今後の大規模改修に向け、区と協議していきたい。</p>					
区記入欄	<p>【特記事項】設備の故障等により来場者に危険や不利益が生じる前に、これまで予防保全として対応してきたことを評価する。特に夏の気温の高温化はギャラリー等の利用者の体調にも悪影響を及ぼすほか、対応するための冷房コストにも跳ね返るため、遮熱フィルムの貼付を評価する。1-B-4について、30分ルールの抵触により基準点を減点とした。</p>					
評価入力委員欄	<p>【評価すべき点】特別清掃の実施を評価。日常的な修繕を怠らず継続している。</p> <p>【改善すべき点】施設の修繕のポートフォリオ分析等、計画を可視化してほしい。</p> <p>【その他注意点】長寿命化に向けたさらなる努力を期待する。</p>					

中項目		確認項目				
1-C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	5.0	3.0	9.0 (満点15点)	
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	5.0	3.0		
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	5.0	3.0		
	指定管理者 記入欄	<p>【アピールポイント】ホームページのセキュリティを再度強化したほか、より専門性の高いコンサル会社に研修を依頼し、コンプライアンス研修・個人情報保護法等の特別研修を実施した。今後も途切れない研修実施を進めていく。ウイルスソフトを更新し、個人情報事故対策をより強化したほか、外部のチケット譲渡システムを利用し、チケットリセール時の個人情報の譲渡に関わる人的対応をカットした。また、窓口購入以外のお客様情報は、各チケット販売窓口に管理を依頼し、情報を持たないこととしている。いつでも回答出来るWEBアンケートを2年前から導入したことで、密集防止と個人情報管理を連動させている。個人情報に関するお客様とのトラブルは無く、個人情報事故も回避出来ている。</p> <p>最新版に更新された建築物環境衛生管理に関する研修を行い、施設管理部門の全員参加および研修後のテストでの全員合格する事を必須とした。舞台安全研修も法令遵守のために毎年実施している。安定的な環境衛生管理および舞台管理が推進されている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】法令等遵守をより徹底するため、公共施設マネージャー資格者を育てたい。</p>				
	区記入欄	<p>【特記事項】個人情報保護は適切に行われている。1-C-2のチケットリセールは個人情報保護の方策ではなく、サービスアップと判断し、2-A-1で評価する。1-C-1~3の加点提案はいずれも通常業務の範囲内と考えられるため、加点しない。</p>				
	評価入委 欄	<p>【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】 加点提案はいずれも通常業務の範囲内である。</p>				
	1-D 適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか(評価点×2)		評価点×2		
				指定管理者	担当課	評価委員
1		適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和5年度収支 (プラス12, 837千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	10.0	7.0	7.0 (満点10点)	
指定管理者 欄		<p>【アピールポイント】シビアな収支対応により、運営や事業活動をコロナ前近くまで回復させた上で、約1,280万円強のプラス収支を実現した。併せて施設経年劣化に対応すべく、可能な限りの施設保全改修等も実施し、施設運営を進めた。</p> <p>【改善すべき点・課題等】次年度は休館期間が5か月間あるので、よりシビアに財務対応をし、収支が赤字にならないようにしたい。</p>				
区記入欄		<p>【特記事項】収支が安定していることを評価。加点提案については判断材料が乏しいが、黒字は過去3年間および5年間の平均を超えていることは評価できる。</p>				
評価入委 欄	<p>【評価すべき点】 収支バランスが保たれ、1,280万円のプラス収支を評価。 【改善すべき点】 【その他注意点】</p>					

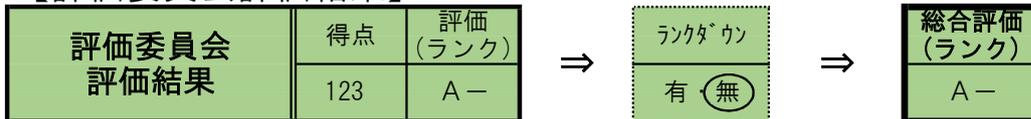
大項目	中項目	確認項目					
2 事業効果	2-A 事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った事業が提供されているか		評価点			
				指定管理者	担当課	評価委員	
		1	利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、区広報誌、外部媒体の活用 など	5.0	4.0	19.3 (満点25点)	
		2	魅力ある鑑賞事業の企画・実施・成果 ◆シアター1010自主・共催事業	5.0	4.0		
		3	区民還元事業の企画・実施・成果 ◆区民還元事業の企画・実施・成果	5.0	5.0		
		4	区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆日本文化再発見事業・エンターテインメントチャレンジャー支援事業他	5.0	4.0		
		5	区共催事業の企画・実施・成果 ◆子どもと大人の文化芸術事業	5.0	3.0		
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】2-A-1では、「舞台の力が、世界を元気にする」を年間キーワードに広報活動を展開。出演者の声を通してTVや雑誌等でのPR、各種のエリアメディアや新聞本誌等のマスメディアおよびSNSを活用し、プランディングを意識した広報活動を実施した。ホームページのユニバーサル対応の精度アップや、文字を読みやすくした拡大版施設紹介パンフも増刷。広報では必ず施設利用促進メッセージを挿入し、公演の集客アップとともに稼働率アップ対策を進めた。</p> <p>2-A-2では、主催・共催公演では多くの名役者に出演頂き、好評を博した。各数値も前年度よりアップした。また、当初事業計画外の追加公演や、社会的問題を内包したワークショップ、シアター1010での文楽の公演に伴う、区連携の区民無料招待企画などを実施したほか、文化庁支援による子供鑑賞体験会も実施し、いずれも多数の応募があった。</p> <p>2-A-3では、6公演の区民割引等により、気軽に文化芸術に触れられる機会を提供した。また、区と連携した「はらぺこあおむしショー&えほんのくに」区民無料招待公演およびイベントを企画・実施し、大好評だった。</p> <p>2-A-4では、計10組分のえんチャレ審査会を実施したほか、通常開催した「えんチャレまつり」における技術面のサポート等を実施した。このほか、他の企業と連携してミルディス音楽祭や千住ミルディス20周年記念イベントを実施。えんチャレ登録者の活動や出演機会を増やしてアピールするほか、一般体験企画も実施した。</p> <p>2-A-5では、幅広い年代層で3本の舞台鑑賞の無料招待を実施。応募者数は前年度(舞台鑑賞3本)よりも多く、入場率も88~94%と高い数値を示した。</p> <p>【改善すべき点・課題等】引き続き新規の来場者の獲得に向け、各種の取り組みや宣伝の強化に努めていく必要がある。</p>				
		区記入欄	<p>【特記事項】計画どおりに各事業を実施したほか、計画外の公演の実施、区との急な連携や事業提案、えんチャレ団体の新たな活用を行ったことを評価する。特に座席から舞台の見え方をウェブ上で体験できるようにしたのは、地方からの来場者や初めての来場者には価値が高いと思われる。2-A-5の加点提案は仕様書外とはみなせないため、加点は認めない。</p>				
		評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】強味を生かした公演誘致とタイアップ広報を積極的に行った。定員と収支バランスを鑑みれば、相応の事業ラインナップである。</p> <p>【改善すべき点】毎年度設定しているキーワードと事業に強い関連性がない。区民の来場率が低い。文化芸術へのアクセスが困難な区民への対応が弱い。</p> <p>【その他注意点】区のフラッグシップ館と呼べるような優れたラインナップと言えるか。</p>				
		2-B 活動支援の取り組み	適切な文化芸術活動支援を行っているか		評価点		
					指定管理者	担当課	評価委員
			1	区民への文化芸術活動の参加機会の提供及び活動支援 ◆体験型事業、活動支援 など	5.0	5.0	12.8 (満点15点)
			2	文化芸術活動に関する交流促進に向けた取り組み ◆懇話会の運営、交流実績 など	5.0	5.0	
			3	文化芸術活動に関する情報収集・発信、相談の実施・成果 ◆相談受付、見学対応、情報発信 など	5.0	4.0	
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】2-B-1では、認知症の方をサポートする「古いと演劇のワークショップ」を開催。様々な職業の方が参加したほか、NHKの取材もあり、話題性の高いワークショップになった。舞台「珈琲いかがでしょう」では、北千住エリアのコーヒESHOPとの連携に支援した結果、「街と舞台のコラボレーション」がSNS上でも話題になった。</p> <p>2-B-2では、区内団体との連携を強化したほか、区内の他施設との情報共有を推進。特にギャラクシティと北千住マルイが実施した「あだち鉄道まつり」の連携を支援。劇場公演とも連携し、キャラクターの役者参加&貸出等を実施した。また、ギャラクシティとコラボしたストリートピアノ体験会を、北千住マルイ店頭で実施することを企画した(ただし、当日天候不良のため中止)。このほか、千住ミルディス20周年(シアター1010と北千住マルイ20周年)のセレモニーイベントを企画し、各団体と連携して実施した。</p> <p>2-B-3では、各種民間団体の展示相談から開催までをこまめにサポートしたほか、全国他施設の情報を、文化団体連合会を始め区内団体へ発信した。「高校演劇サマーフェスティバル」では、施設利用料や広報活動面で支援。友の会の運営では、ネット会員を中心に入会アプローチを推進。SNSでの情報発信も実施した結果、前年度より390名増、3月末現在9079名となった。公演情報はもとより当施設の利用法等の情報も、インターネットを活用し丁寧に発信した。文化庁の支援事業の採択を受け、2つの公演で約340名のお子様にも子供無料招待を実施。</p> <p>【改善すべき点・課題等】次世代の人材育成、コミュニケーション能力の向上といった観点からも継続支援していく必要性がある。また、北千住や周辺地域のコミュニティとの交流を図り、地域に根ざした事業により地域活性に繋げていきたい。</p>						
区記入欄	<p>【特記事項】コロナ禍により行えていなかったワークショップを実施し、かつ、それが単なる演劇に止まらない社会課題を包含したものであったほか、開館30周年となるギャラクシティと連携するイベントを複数行うことで、活動の幅を広げたこと等を評価する。</p>						
評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】高齢化社会や認知症、介護といった社会課題を内包した事業を展開したことを評価。</p> <p>【改善すべき点】区民利用が必ずしも高くない。区民への還元も強化してほしい。子ども向け事業は、鑑賞だけでなく多様なアプローチを検討してほしい。</p> <p>【その他注意点】当該ワークショップは継続的な実施により成果が得られる。今後も積極的に取り組んでほしい。休館中の事業展開も含めて、館外での事業展開を検討してほしい。</p>						

中項目	確認項目			
2-C 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)		評価点	
	指定管理者者記入欄	指定管理者	担当課	
	1	利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は総利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/ホール65% 総利用者数過去3年(令和2~4年度)平均/91,960人	5.0	3.0
	評価委員	3.1 (満点5点)		
指定管理者者記入欄	【アピールポイント】以前ご利用のあった方で、コロナ期間に公演やイベントを中止していた方々に、早期から積極的に声掛けを行い、公演企画や利用促進を実施した。また、施設案内の入った広報活動を増やした。結果として、前年度に比べ、劇場利用率3%アップ(劇場利用率82%)、利用者数2万人強アップ(約24万人)を実現。ほぼ通常稼働に近づけた。 【改善すべき点・課題等】今後更なる稼働&利用者増を目指す。			
区記入欄	【特記事項】利用状況は良好であり、順調に回復してきている。ただし前年度と比較すると、伸び率の鈍化も見えており、今後の対応の検討が必要と思われる。ただし、加点提案は通常業務の範囲内とし、加点は認めない。			
評価委員	【評価すべき点】利用者を劇場に呼び戻す施策展開は評価。 【改善すべき点】貸館利用者や事業来場者特性について、より細かな分析に基づく新規利用者の掘り起こしを図ってほしい。 【その他注意点】			
2-D 利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)		評価点×2	
	指定管理者者記入欄	指定管理者	担当課	
	1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	10.0
	2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など	/	10.0
	3	事業満足度 ◆事業内容の充実 など	/	10.0
	4	利用効果 ◆利用効果、意欲の向上 など	/	8.0
	評価委員	36.0 (満点40点)		
指定管理者者記入欄	【アピールポイント】 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】昨年度より基準をやや厳しく変更したが、全体的に高評価であった。なお、令和6年度運営分よりアンケート項目やアンケート用紙のデザインを変更し、より回答しやすくした(ただし工事休館のため、10月分まで)。			
評価委員	【評価すべき点】 【改善すべき点】(区アンケートについて)分析が不十分。回収数・率の向上と内容の充実が必要。 【その他注意点】			

合計点(指定管理者の合計点は、2-Dを計40点として算出)	159.0	128.0	123.2
-------------------------------	-------	-------	-------

特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	<p>施設が経年劣化していく中、予防措置を行うことで、うまく管理をし、全体的にも真摯に取り組んでいる。駅前という立地でありながら700名のキャパシティでは利益の回収が難しいと思われるが、努力していると思う。とはいえ、足立区文化芸術推進計画の成果指標にどれだけ貢献できるかは疑問が残る。一般の利用率を上げる方が効率が良いかもしれない。区のフラッグシップ劇場として、700名のキャパシティはやはり難しい。</p> <p>公金が入っているので、もっと区民還元を望む。障がい者や外国人等の区民が来場しやすい事業や取り組みも検討してほしい。昨今のバリアフリーの概念には情報保証(※1)も含んでいるので、例えばナンバーバル(※2)な内容の公演があってもいいのではないかと。地元で利用してくれる福祉事業所を呼び込み、巻き込んでいくことも考えてほしいが、それには時間がかかることを念頭に入れてほしい。</p> <p>また、今後、区内大学と協力して何かを推し進めてもよいかもしれない。</p> <p>※1 情報保証…年齢や障害の有無等に関係なく、誰でも必要とする情報に簡単にたどり着け、利用できること。 ※2 ノンバーバル…非言語。言葉を使わない。例：ノンバーバルコミュニケーション。</p>
---------------------------	---

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

得点	160点以下 144点以上	143点以下 133点以上	132点以下 120点以上	119点以下 108点以上	107点以下 95点以上	94点以下 87点以上	86点以下 0点以上
ランク	A+	A	A-	B+	B	B-	C
得点率	100%以下 90%以上	89%以下 84%以上	83%以下 75%以上	74%以下 67%以上	66%以下 60%以上	59%以下 55%以上	54%以下 0%以上

満点
160点

標準点
96点